

令和5年度 災害ボランティア活動実践研修会

～開催要綱～

1 目 的

近年、我が国では大規模な災害が毎年のように発生しており、本県においても、平成29年7月には大仙市を中心とした大雨、平成30年5月には秋田市、令和4年8月の県北地域から五城目町、今年7月には県内全域複数の地域で大雨の災害が発生しました。

災害時には、行政やNPO団体、全国各地から集まるボランティアが協働で被災者のニーズに対応し、復興に向けた支援を行いますが、近年では地域と社会福祉協議会が連携した災害ボランティア活動支援の重要性が増しています。

地域住民同士の支え合いとともに、災害ボランティアセンターが多様なボランティアの活動と結びつけることにより、被災者に寄り添った様々な支援が可能になります。

本研修会は、災害時のボランティア活動のあり方や地域住民の役割について理解を深め、地域を支える人材を育成することを目的に開催します。

- | | |
|--------|--|
| 2 主 催 | 社会福祉法人 三種町社会福祉協議会 社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 |
| 3 期 日 | 令和5年10月13日（金）午前10時25分から午後3時まで （受付：午前10時から） |
| 4 会 場 | 八竜農村環境改善センター 住所：秋田県山本郡三種町鶉川岩谷子8 |
| 5 参加対象 | 三種町在住の方 *地域福祉活動やボランティア活動をしている（してみたい）方 *災害時のボランティア活動に関心のある方 |
| 6 定 員 | 30名 程度 |
| 7 参加費 | 無 料 |
| 8 申込方法 | 電話又はFAXにて9月29日（金）までに三種町社会福祉協議会へお申し込みください。 |

9 日 程

10:00 10:25 10:30 12:00 13:00 14:30 15:00

| | | | | | |
|----|--------|-----|--------|-----|-------------|
| 受付 | 開 会 | 講 義 | 休 憩 | 演 習 | ま と め |
|----|--------|-----|--------|-----|-------------|

10 内 容

(1) 講 義 『災害時の救援活動とボランティア・地域の実情』

災害発生時にはどんなことが起こり、そしてどのように推移していくのか。実際の被災地の映像などをもとに、全体像の理解を図るとともに私たちに求められることを学びます。

(2) 演 習 『災害初期の地域における支援活動』

講義内容などを参考にしながら、災害時に困りごとを抱える方への向き合い方や困りごとの解決方法などについて、演習を通じて学びます。

11 講 師 特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 り じん てつ 李 仁 鉄 氏

これまでに発生した全国各地の地震や水害などによる被災地において、災害ボランティアセンターの立ち上げや運営支援に尽力されており、全国各地でいち早く現地に赴き支援活動を行っております。

また、平成29年7月の秋田県大雨災害、平成30年5月の秋田市大雨災害、令和4年の県内大雨災害の際にも、活動に支援をいただいております。

- ◆ 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議監事
- ◆ 新潟県災害ボランティア調整会議企画委員
- ◆ 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター客員研究員

12 そ の 他 本研修会を受講した方には、大規模な災害の発生に伴い、町内に災害ボランティアセンターが設置された場合、その支援を依頼する場合があります。

13 申込み先 社会福祉法人 三種町社会福祉協議会 地域福祉課 (担当/伊東)

三種町森岳字上台93-5
TEL: 0185-72-4400 FAX: 0185-83-3200

14 研修会に対する問合せ先

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会 (担当/武田)
秋田市旭北栄町1-5
TEL: 018-864-2799